

# 講師紹介 01



## Name

石川 貴之

## Birth.

1988.2.7

## Born

垂井町

## Live

垂井町

## Company

株式会社濃建  
(垂井町)

## Studies history

不破中学校  
大垣市公立高校普通科  
愛知県私立大学経営学部

## Work history

愛知県地方ゼネコン  
現在の会社



# INTERVIEW

Q

今の事業所(会社)がやっている業務内容と、自分自身のお仕事内容を教えてください。

建設業の中でも軌道工事という事に特化した会社になります。軌道工事とは新しい線路を作ったり、古くなったレールやマクラギなどを交換して電車が安全に走行できるように手助けする仕事です。私は代表取締役社長として新しく働いてくれる人を採用活動したり、現場で安全に仕事ができているかパトロールしたり、今後の仕事の計画をお客さんと打ち合わせたり、事業で必要なお金を打ち合わせして銀行から融資を受ける手続きをしたり、従業員の皆さんが安心して働ける環境を作る仕事をしています。



Q

中学2年生の時はどのような学生でしたか？

部活動中心(軟式野球部)の生活でした。同じ学年に人数も多かったので3年生が引退してからレギュラーを目指すために仲間同士で切磋琢磨していました。



Q

進路について考え始めたのはいつ頃ですか？

大学進学を考えた時、当時社長だった父親の背中を見て広い視野で経営に携わりたいと思い経営学部を選択しました。



Q

この地域ではなく、都会で働きたいとは思いませんでしたか？

都会への憧れはありました。大学も県内ではなく通えそうな名古屋市内を希望したのは都会への憧れからだと思います。サラリーマン時代、東京支店に勤めていた時も様々な人に出会い貴重な経験をする事ができました。



Q

この地域の良さは何だと思いますか？

日本の中心部に位置しているので移動手段が豊富で、また田舎と都会が入り交じり生活しやすい地域だと思います。



Q

今の仕事に就くために、何をしましたか？

大学の学部を専攻するにあたって将来を意識して選びました。また経営の基礎の一つである簿記・会計については大学生時代から意識して勉強してきました。サラリーマン時代に会社で必要な資格を取得後、事業継承を意識し中小企業診断士という資格に興味を持ち勉強を始めました。結果的に資格取得までは届きませんでしたが、勉強で得た知識は経営にとっても役立っています。



Q

今の仕事の大変なところと、やりがいを教えてください。

現場が夜勤の場合が多いので自分が現場に出ていなくても事故・事象があった場合は何時でも現場に駆けつけて行くことがある所です。作業を実際行くと、始発列車前に作業を終わらせなければならないプレッシャーやネジ1本置き忘れが許されない状態なので緊張感や厳しいルールがあると思います。やりがいとしては日本の大動脈と言われている東海道新幹線・東海道本線をメンテナンスすることによってお客様(乗客)の生活を支えたり・日本経済に貢献できている事です。



Q

その業界の仕事に就くためには、どうすればいいですか？

建設業の会社に就職するのなら、高校から選択を迫られます。建築学科・土木学科と専門学部があるので工業高校に自分が希望する学科や専攻があるのかを確認した方が良いと思います。また現場が僻地であったり、道具を運んだりするので、仕事をする上では車免許は必須になります。弊社の様な軌道工事においては夜勤での作業もあります。日本の法律では18歳未満は夜勤が難しいので、興味があったとしても年齢が18歳を迎えてから挑戦して下さい。



## 講師紹介 02



## Name

大杉 徹

## Birth.

1985.7.6

## Born

大垣市

## Live

大垣市

## Company

株式会社イエンジニア  
(名古屋市)

## Studies history

岐阜東中学校  
岐阜東高等学校  
山口大学理学部数理解科学科

## Work history

東京のIT会社  
名古屋のIT会社  
今に至る

## INTERVIEW

Q

今の事業所(会社)がやっている業務内容と、自分自身のお仕事内容を教えてください。

会社として、企業のシステム部に不足しているIT人材を派遣してサポートしたり、システム開発の要員を提供したりしています。IT人材の不足している企業に人を提供する業務を行っている。

私自身、お客さんとなる企業のシステム部の一員として、システムに関する業務周りのサポートをしています。一緒に現場の業務にITを導入して課題を解決取り組みをしています。

Q

中学2年生の時はどのような学生でしたか？

勉強もそこそこ好きな事を突き詰めていた学生でした。数学であったり、趣味の囲碁であったり、読書であったり、友達となんやかんやしたり充実していた時期です。学生としてはどこにでもいる普通の学生だったと思っています。

Q

進路について考え始めたのはいつ頃ですか？

高校1年生の時期、勉強内容に得意・不得意、好き・嫌いが顕著に表れて来た時から本格的に進路について考えるようになりました。正直な所、中学に上がる時点で、理系の大学に進学するまでは決めていました。

Q

この地域ではなく、都会で働きたいとは思いませんでしたか？

実際の所、東京に勤めていた時期(8年間)、その後、名古屋で勤めて今に至り、多くの期間を都会で働いています。つまり、この地域に住みながらも都会で働くこと自体は可能です。都会で働く人とモノ、情報が膨大に溢れており否が応でも多くの刺激を受けて毎日を過ごす事になります。目的を持って一時的に働くには丁度良いと思っています。

Q

この地域の良さは何だと思えますか？

人と人の繋がりが都会ほど疎遠ではないこと、自然が豊かであること、水がおいしいということ、ご飯がおいしいこと、ある程度必要な施設等は揃っていること、……etc.

Q

今の仕事に就くために、何をしましたか？

大学の就職活動において、自分のキャリアデザインを見直し、仕事の適正等を考慮しました。この仕事を一生続けて行くんだ、この会社で定年まで頑張る、と言った感じでもなく、この先、10年、20年仕事を続けていけるか、この職種・業界がこの先、発展するか等を調べました。最後は興味があるからやってみようという軽い気持ちで決めました。

決めてからは、基本的なスキル・知識取得の勉強をしていた記憶があります。

Q

今の仕事の大変なところと、やりがいを教えてください。

IT業界の仕事の大変なところ、以下の2つです。

① 日進月歩な技術の進歩 → 常に業界の動向にアンテナを張り情報収集をしていかないと気づいたら浦島太郎状態になってしまいます。

② プログラムは嘘つかない。 → バグ(不具合)があったとしても、それはソースコードに書かれた通りにしかコンピューターは動きません。原因調査のためにソースコードを調査する時、終わりが見えない時があります。

IT業界の仕事のやりがいについて、以下の3つです。

① 常に新たな可能性が切り開かれていく希望に満ちている

② 使用者(お客さん)の喜び・満足の声

③ システムが思った通りに動作した時

Q

その業界の仕事に就くためには、どうすればいいですか？

現状、高卒、専門卒、大卒など、どのタイミングでもIT関連の企業に就職希望をすれば入ることはできます。ITの業界においては、慢性的な人材不足が続いており、これは10年後も続いていると言われていています。そのため、正直なところ、IT業界の仕事に就くのは簡単です。

ただし、何も準備せず入ることはおススメしません。その仕事に就く事が目的となっただけでは意味がありません。IT業界で何を成すのか目的を持って就職する事をおススメします。でも、この業界で今働いている人たちみんながそれを出来ていた訳ではありませんし、それに対して、悲観する事はありません。まずは、IT関連資格の取得や、英語や数学の勉強しておく事をおススメします。





# 講師紹介 03



## Name

新川 聖平

## Birth.

1995.11.1

## Born

池田町

## Live

岐阜市

## Company

株式会社イージス  
(岐阜市)

## Studies history

池田中学校  
大垣西高校 中退  
城南高等学校 (通信制)

## Work history

揖斐川町の建設会社  
起業して今に至る



# INTERVIEW

Q

今の事業所(会社)がやっている業務内容と、自分自身のお仕事内容を教えてください。

東海三県に建っている、古くなった住宅やビルなどの建物を取壊し綺麗な更地に戻す「解体工事」という業務をしています。一年間で500件程度の建物を解体しているので、1日に1棟以上どこかで何かを壊しています。自分自身は会社の代表として、お客様との打ち合わせをしたり、工事現場が安全で品質が保たれているかの見回りをするなどを行っています。また、社内においては、社員の間みんなが働きやすい環境づくりにも取り組んでいます。



Q

中学2年生の時はどのような学生でしたか？

友達ということが好きで、部活動や授業などすべてに積極的にエネルギーが充ちていました。流行りの音楽やお笑い、髪型などの「人気があるもの」に興味があり多感な学生でした。



Q

進路について考え始めたのはいつ頃ですか？

中学2年生の時です。雑誌などで見たカリスマ美容師に憧れて、最初は美容師になりたいと考えていました。



Q

この地域ではなく、都会で働きたいとは思いませんでしたか？

都会への憧れはありました。家族旅行などに行ったことが無かったので、中学3年生の修学旅行で初めて東京に行った際に、都会のビルと人の多さに衝撃を受けました。絶対にこんな田舎を抜け出して東京で働くんだ！そんな事を考えていた時期もあります。



Q

この地域の良さは何だと思えますか？

暮らしやすさだと思います。自然が豊かで田舎過ぎず、名古屋や大垣、岐阜市内へのアクセスも良い。大人になってから全国各地に行きましたが、家族で住むなら岐阜が一番だと思います。



Q

今の仕事に就くために、何をしましたか？

高校を中退して、15歳で揖斐川町の建設会社に入社したのですが、周りより早く社会の現実や厳しさに触れることができたおかげで、自分の将来を強く意識していました。将来は起業する事を決意し、貯金や多くの職業の事を勉強しました。また、会社の中では3年間で一人前になると決めて工事現場で一生懸命働いていました。



Q

今の仕事の大変なところと、やりがいを教えてください。

解体工事はとても危険で多くの方が嫌がる仕事です。各工事現場で働く職人さんが、万が一事故でケガをすると、本人だけでなくその家族やお客様にも迷惑をかけてしまうという責任が常にあります。ただ、そんな危険で嫌な作業をスマートにこなして、お客様から「ありがとう」と言ってもらえることがとても幸せですし、カッコいいと思っています。



Q

その業界の仕事に就くためには、どうすればいいですか？

解体工事業の職人として就職するためには資格や学歴など一切必要ありません。働こうと思えば15歳からでも働けます。営業職や現場管理者として就職するのであれば、普通自動車免許が必要になるので18歳からであれば働けますし、近年では女性スタッフも多く働いています。一昔前では屈強な男性が就く仕事のようなイメージが残っていましたが、現代の解体工事業界はサービス業に近くなってきていて、「よりお客様に喜んでもらうためにはどうしたら良いか」を考えていく事が大切です。誰かを喜ばせることが好きな方なら、やりがいがあって楽しいと思います。



## 講師紹介 04



## Name

北村 光

## Birth.

1985.3.16

## Born

神戸町

## Live

神戸町

## Company

キタムラボデー  
(神戸町)

## Studies history

神戸中学校  
揮斐高校  
自動車整備の専門学校(短期大学)

## Work history

20歳で建築解体業、  
21歳から現在の事業に従事。

## INTERVIEW

Q

今の事業所(会社)がやっている業務内容と、自分自身のお仕事内容を教えてください。

自動車钣金塗装です。これは車が事故を起こした場合に元の状態まで修復する仕事です。钣金とは、自動車に使われている鉄板や鋼板を叩いたり引っ張ったりして元の形状に修正することや、新品の部品を溶接し組付けることを言います。塗装とは、50種類ほどの原色を調合してその車に合った色を、スプレーガンを使用し塗ることです。



Q

中学2年生の時はどのような学生でしたか？

部活動は陸上部に所属していたがあまり真剣には取り組まず、放課後は魚釣りばかりしていました。



Q

進路について考え始めたのはいつ頃ですか？

正直なところ、高校まで何も考えていませんでした。高校3年生の卒業間近、生徒指導室に呼ばれ、自身の進路を先生、親と話し合い自動車整備士を目指すことになりました。



Q

この地域ではなく、都会で働きたいとは思いませんでしたか？

あまり思いませんでした。今思えば都会の方が人が多く経済が回っていて、仕事の量が違うので働き甲斐があるのかなとは思いますが、プライベートでは友達が地元で数多くいたため、友達と過ごすことに重きを置いていたので都会に出ていくことはあまり考えていませんでした。



Q

この地域の良さは何だと思えますか？

比較的安易に何でも揃う点だと思います。公共交通機関があるので都市部への移動が容易であるのと車移動に関しても道路が多く渋滞もあまりない点がいいと思います。特に神戸町は、遊ぶ所は無いかもしれませんが、買い物には困りませんし、災害も少ないですし、住むには適した場所です。



Q

今の仕事に就くために、何をしましたか？

車の事に興味がなく無知だったので整備士資格を取得できる短期大学へ進学しました。そこで車の構造やシステム、現在の仕事の基礎を学ぶことが出来ました。経営に関しても無知だったので地域の若手経営者が集まる団体に入会し先輩から経営はもちろん、人との接し方など色々教えてもらいました。



Q

今の仕事の大変なところと、やりがいを教えてください。

事故をした車を直すことがメインですが、修理内容によっては時間がかかってしまいお客様に修理完了までお時間を頂くことがあり申し訳ない時があります。また、普通の車でも100万円以上、高い車ですと1,000万円を超えることもありますから、壊したりしないよう慎重に作業をします。やりがいは修理が完了しお客様に喜んで頂けることだと思います。へこんでいたり、傷が付いていた車をピカピカにしてお返しすると、皆さんが笑顔になってくれます。



Q

その業界の仕事に就くためには、どうすればいいですか？

車が好きであればなれると思います。資格は働きながらでも取得できますが、やはり自動車関係の専門学校に通うのが一番の近道です。あとは、車も時代時代で細かく構造が変わってくるので、その構造変化を理解しより早くより綺麗に修理出来るようになる探求心が1番大事だと思います。





# 講師紹介 05



## Name

渋谷 卓也

## Birth.

1991.3.5

## Born

大垣市

## Live

大垣市

## Company

OneRank  
(大垣市)

## Studies history

大垣市立西中学校  
大垣工業高校

## Work history

イビデン株式会社  
静岡に2営業職  
今に至る



# INTERVIEW

**Q** 今の事業所(会社)がやっている業務内容と、自分自身のお仕事内容を教えてください。

男性のお客様をターゲットに脱毛をし、また、男女ともにフェイシャルエステ(顔のお肌の手入れ)の施術をしています。また、体毛を無くしたり、お肌を綺麗にする事だけではなく、癒しを提供するのも仕事の一環です。お客様が満足して頂けるように仕事をしています。



**Q** 中学2年生の時はどのような学生でしたか？

サッカーのプロになる夢があり、部活ではなくクラブチームに所属をし休みなく毎日サッカーをしていました。



**Q** 進路について考え始めたのはいつ頃ですか？

高校2年生の時、怪我が原因でサッカーのプロの道を諦めてから考えました。



**Q** この地域ではなく、都会で働きたいとは思いませんでしたか？

都会への憧れはありましたが、やりたい仕事がなく、家の近くで給料がいい会社を選んだ為、地元での就職になりました。



**Q** この地域の良さは何だと思いますか？

住み慣れているのが一番の良さだと思います。また、生活するのに特に困らない事が良いことです。



**Q** 今の仕事に就くために、何をしましたか？

2年間、母親が経営するエステティックサロンで見習いとして働きながら、1日5時間の座学と3時間の技術の講習を受けました。また、仕事が終わってから、友達や兄弟をモデルに技術の向上に励みました。その後、日本エステティック協会認定のエステティシアン資格を取得しました。



**Q** 今の仕事の大変なところと、やりがいを教えてください。

人にはそれぞれの肌質があり、お客様一人一人にあった施術やアドバイスをしっかりできなくてはなりません。また、接客業ですので、話し方や表情を常に意識することがとても重要になります。お客様を満足させて、喜びの声を頂き、またご来店して頂くことが自分自身のやりがいとなっています。



**Q** その業界の仕事に就くためには、どうすればいいですか？

まずは、自分自身を綺麗にすることが大切です。お肌がボロボロの人から、「綺麗になりますよ」と言われても全く説得力がないからです。綺麗な人に憧れて、綺麗になりたいと思ってもらえるので、自分磨きをすることから初めて下さい。それから、勉強をし、技術や知識を身に付けて下さい。エステティック自体は資格がなくても始められる職業ですが、お客様に安心してもらい、信頼を得るために、資格を取得しておくのと良いと思います。





## 講師紹介 06



## Name

谷口 太泉

## Birth.

1988.2.26

## Born

関ヶ原町

## Live

関ヶ原町

## Company

株式会社レスト関ヶ原  
(関ヶ原町)

## Studies history

関ヶ原中学校  
大垣の高校の普通科  
東京の大学の工学部

## Work history

栃木県の洋菓子屋  
和歌山県高野山で山籠もり  
今に至る

## INTERVIEW

Q

今の事業所(会社)がやっている業務内容と、自分自身のお仕事内容を教えてください。

観光バスや乗用車で来られる方に「旅の感動」をコンセプトとした料理を提供する観光レストランをしています。大きなお店の中には、ファイヤーパフォーマンスが名物の鉄板焼き店舗と、思わず写真に撮りたくなる肉料理が楽しめる店舗の2つがあります。隣にはここでしか買えないご当地スイーツなどお土産屋さんもあります。自分自身は取締役として、料理を作るだけでなく、企画・販売・営業・広報など幅広く携わり、従業員の皆さんが活躍する会社作りの仕事をしています。

Q

中学2年生の時はどのような学生でしたか？

毎日学校に行くのが楽しくて、友達に会えるのが嬉しい毎日でした。何でもやりたがる性格なので、友達に誘われ三味線を習い始め、カッコイイ自分に酔いしれる時期だったと思います。

Q

進路について考え始めたのはいつ頃ですか？

実家の目の前が会社で、そこで働く両親を見て育ち、小さい頃からお店でお手伝いもしていたり、従業員の方々が家族のように接してくれるので、いずれは自分も同じようにここで働くということは覚悟していました。

Q

この地域ではなく、都会で働きたいとは思いませんでしたか？

都会への憧れはありました。実際、それで大学は東京に進学し、関東で就職もしました。転勤や出張などもあったので都内でも働いていましたが、都会で有象無象の成功者の一人となるよりも地域で地域に貢献ができてNo1の成功者になる方がカッコイイと思ったので帰ってきました。

Q

この地域の良さは何だと思えますか？

自然に囲まれている中でも、買い物できる場所、遊べる場所などが程よく近くにあり、道路や電車、新幹線などのライフラインが整っている場所です。すぐ都会に行くにも行ける利便さがあります。何より事件や事故などが少ない、安全性が高いことです。住めば都に必要な条件ですね。

Q

今の仕事に就くために、何をしましたか？

働くためにはまずは勉強をと思い、大学も工学部に進学しました。大学時代も小さな学会発表をさせてもらえるほど勉強しました。卒業後は、観光産業や帝王学を学ぶために、有名な那須高原の観光お土産屋さんに入社し、社長のカバン持ちから現場仕事まで幅広く修行させてもらい、人格形成と人脈形成の基盤を作る機会を与えてもらいました。

Q

今の仕事の大変なところと、やりがいを教えてください。

観光や飲食の仕事は、皆さんが休みの時に働いて、平日に休みます。そして週末や祝日、GWやお盆休みといった大型連休の時はお祭りのように働くのでちょっと大変です。しかし、やりがいも同時に大変さの中にあります。忙しい時期を業界用語で「繁忙期」といいます。「繁盛していて忙しい」時期と書くので、祭りのような時期です。祭りは特別な思い出を作ってくれます。私の仕事は、目の前のお客様から「ありがとう」「美味しかった」「また来るね」など一番最初に感謝の言葉と笑顔をもらえる仕事です。中には感動して涙を流してくれるお客様も見えます。何度も何度も「ありがとう」と感謝され褒められる仕事にとってもやりがいを感じられます。

Q

その業界の仕事に就くためには、どうすればいいですか？

観光業界や飲食業界の会社に就職するために、特別な経験や資格は必要ありません。ただし、飲食店を自分で出店したい人や、旅行会社でお客様を旅行に連れていきたい人は、調理師免許や旅行業務取扱管理者など持っているとう活躍の場が広がる資格はあります。一番大切なことは、人が笑顔になることはどんなことかを思い描くことです。美味しいこと、楽しいこと、面白いことを来た人に提供してお客様にすることが我々のお仕事です。そのためには、いろんな飲食店や観光地など見て回り、自分がまず笑顔になれることを探しておくことです。感性を磨くことが人を喜ばせ、思い出を作ることに大切なスキルです。





# 講師紹介 07



## Name

中島 寿起

## Birth.

1987.12.29

## Born

輪之内町

## Live

輪之内町

## Company

MILAND FARM  
(輪之内)

## Studies history

輪之内中学校  
大垣西高等学校  
岐阜聖徳学園大学卒業

## Work history

岐阜県内の塾講師  
現在の職業



# INTERVIEW

Q

今の事業所(会社)がやっている業務内容と、自分自身のお仕事内容を教えてください。

輪之内町でブルーベリー狩りやカフェ、BBQができる、農業と観光業をミックスしたMILAND FARMを運営しています。ブルーベリーの栽培に必要な栄養管理、剪定作業などはもちろん、カフェのメニューや楽しんでもらえるような施設になるために、新しいアイデアを形にしています。また、去年からアスパラの栽培も始めました。



Q

中学2年生の時はどのような学生でしたか？

絶賛反抗期中でした笑 学校では怒られてばかりでした。



Q

進路について考え始めたのはいつ頃ですか？

今の職業とは全く違う職業ですが、中学生の頃からなりたい職業がありました。しかし、夢は叶わず。今の職業は、塾講師を辞める時に考えて動き始めました。



Q

この地域ではなく、都会で働きたいとは思いませんでしたか？

都会では働きたくなかったです。まず、岐阜は車で少し移動すればなんでも揃う場所で、何も不便を感じたことがないですし、都会で殺伐と働くより、地元で友達と遊びながら働く方が合ってると思ったからかもしれません。



Q

この地域の良さは何だと思いますか？

ちょうどいい田舎なところです。静かで田舎らしい場所な一方、少し出ればある程度、なんでも揃い、住むにはちょうどいい場所だと思います。



Q

今の仕事に就くために、何をしましたか？

全く未経験の分野でしたので、まずは県の農業支援の人に話を聞きに行きました。しかし、良い答えはもらえなかったため、ほぼ独学でやっています。そのため、甘くて大粒の美味しいブルーベリーがたくさん採れるように最良の栽培方法は何か調べました。また、ブルーベリー狩りにたくさんのお客様に来てもらえるようにするには、どのようにすれば良いか今も試行錯誤しています。



Q

今の仕事の大変なところと、やりがいを教えてください。

自然を相手にしなくてはいけないところです。台風が樹を折っていくことももちろんありますし、気温や雨などで受粉が上手くいかずに実の採れる量が減ってしまうこともあります。しかし、それらのことを乗り越え、実ったブルーベリーを食べたお客様が「美味しい」と幸せな瞬間を感じてもらえると、一番やりがいや喜びを感じます。



Q

その業界の仕事に就くためには、どうすればいいですか？

農業をやりたいのであれば、農地が確保できれば誰でもなれます。特に神戸町は特産物もあるので良いと思います。農業の基礎を学びたいのであれば学校もあります。しかし、本当に大切なことは自分がどのように生きていきたいかです。たくさんの方を見て、自分がどんな風に働いていきたいのか、何を大切にしていきたいのか、しっかり考えて学校生活を送ってほしいです！



# INTERVIEW

## 講師紹介 08



### Name

星野 恵里

### Birth.

1983.1.23

### Born

大垣市

### Live

大垣市

### Company

常葉神社  
(大垣市)

### Studies history

興文中学校  
大垣東高校  
皇學館大学  
皇學館大学大学院

### Work history

常葉神社 禰宜  
濃飛護國神社 権禰宜  
大垣市内7社の宮司



Q

今の事業所(会社)がやっている業務内容と、自分自身のお仕事内容を教えてください。

各神社の神明奉仕、ご英霊の慰霊顕彰  
大垣の秋祭りである十万石まつりは常葉神社の例大祭が起源です。常葉神社には大垣藩の歴代藩主が神様としてお祀りされています。濃飛護國神社には戊辰戦争以降太平洋戦争までの戦死者の御霊が神様としてお祀りされています。  
各神社では年中行事や人生儀礼における祭礼や氏子・崇敬者の方の祈願祭、地鎮祭などの祭典を奉仕しています。



Q

中学2年生の時はどのような学生でしたか？

中学校に行くことが嫌で仕方がない学生でした。できるだけ合唱部の練習には参加するようにしていました。



Q

進路について考え始めたのはいつ頃ですか？

小学生の頃から神社を継ぐ未来を思い描いてはいましたが、明確に進学先を考えたのは中学3年生になってからだったと記憶しています。



Q

この地域ではなく、都会で働きたいとは思いませんでしたか？

岐路に立つたびに違う道を考えることもありましたが、都会で働くイメージはありませんでした。妹がいるので、自分が違う道に進むことで妹の進路の選択肢が減ってしまうことを懸念していました。



Q

この地域の良さは何だと思えますか？

暮らしやすい地域だとおもいます。東西南北どこへ向かうにも便利で、気候も穏やかで、災害も少ないです。



Q

今の仕事に就くために、何をしましたか？

皇學館大学において神職課程を履修し、大学を卒業すると同時に神職階位を取得しました。大学では神道や神社、国史について学び、祭式の授業がありました。長期休暇中に資格取得のための研修会を受講したりしました。卒業後も様々な研修があり、日々勉強しています。



Q

今の仕事の大変なところと、やりがいを教えてください。

農家の方や農地の減少に伴い、農業と関連する祭礼の必要性を理解している方が減り、神社で行われてきたお祭りが無くなるようとしている神社が増えています。初宮詣や七五三、成人式といった人生儀礼においても、昔は神社に参拝することが当たり前でしたが、今は記念写真を撮るイベントになっています。  
神様と皆様を繋ぐ仲取り持ちとして奉仕できることが一番のやりがいだと感じています。



Q

その業界の仕事に就くためには、どうすればいいですか？

以下のような方法があります。  
・皇學館大学(三重県)または國學院大学(東京都)に入学し、神職課程を修了し卒業する  
・皇學館大学(三重県)または國學院大学(東京都)で開催される講習会を受講する  
・大阪國學院の神職養成通信教育を修了する  
・神職養成所(熱田神宮学院など)に入所し卒業する  
・各都道府県の神社庁において開催される講習会を受講する  
ただし、通信教育や講習会を受講するためには推薦状が必要です。





# 講師紹介 09



## Name

山田 邦晶

## Birth.

1985.3.17

## Born

養老町

## Live

養老町

## Company

株式会社SUN AND NORF  
(養老町)

## Studies history

養老町立東部中学校  
海津高校中退  
人間環境大学心理学部卒業

## Work history

大洋インキ化学工業  
株式会社プロトコーポレーション  
今に至る



# INTERVIEW

Q

今の事業所(会社)がやっている業務内容と、自分自身のお仕事内容を教えて下さい。

農業(土地利用型)、水稻50haと露地野菜を2ha栽培しています。  
仕事内容は、代表取締役として、農作業全般、農作物(米、米粉、露地野菜)の販売営業、新規作物の栽培試験や無農薬栽培の栽培試験、堆肥作り等、農業と農業経営に関わることを全て行っています。  
その他、ドローンライセンススクール、ドローン販売、ドローンでの撮影も並行して取り組んでいます。



Q

中学2年生の時はどのような学生でしたか？

あまり真面目な生徒ではありませんでした。技術以外オール1の成績で、学校には行っていましたが、授業に参加せず、遊んでいました。



Q

進路について考え始めたのはいつ頃ですか？

高校は成り行きで進学しましたが、高校1年の夏に中退し、その後就職しました。中卒だと職業の選択肢が少なく、19歳の頃に大学に行こうと考えました。その時に進路について真面目に考えました。



Q

この地域ではなく、都会で働きたいとは思いませんでしたか？

大学を卒業し、就職。勤務先が横浜市だったことから、都会で働いていましたが、人混みや渋滞が苦手なこと、空気が悪く、食べ物も美味しくないと感じていたこと、農業をしたかったことから地元に戻りました。



Q

この地域の良さは何だと思えますか？

自然豊かで四季を感じられ、渋滞が少なく、人混みも少なく、人との心の距離が近く、住み心地が良いところです。



Q

今の仕事に就くために、何をしましたか？

家業としていたため、就職するための具体的な努力というものには特にありませんが、農業の収支や将来性、手掛ける作物などに関して調べました。また、様々な角度からその他の業界と農業業界との比較をし、本当に人生を掛けてこの仕事に取り組んで良いのかを真剣に考えました。



Q

今の仕事の大変なところと、やりがいを教えて下さい。

大変なところは、季節によって、忙しい時期と時間の余裕のある時期があり、忙しい時期は日の出前から日の入り後まで昼食を食べる時間もなく働き続けることです。  
やりがいは、毎年新しいチャレンジができることです。  
また、自分たちが作った作物を通して人との繋がりを持つことができることも大きな魅力を感じます。



Q

その業界の仕事に就くためには、どうすればいいですか？

農家は「百姓」と呼ばれることもありますが、「百姓」の「姓」は名字のことを指します。昔、名字は職業を表すものでした。つまり、「百の職業ができる人」を指す呼び名です。そのことから、幅広い自然科学の知識、様々な職業経験があると農業を営む上で非常に役に立ちます。



## 講師紹介 10



## Name

柳瀬 芳仁

## Birth.

1985.6.22

## Born

大垣市

## Live

大垣市

## Company

柳瀬法律事務所  
(大垣市)

## Studies history

大垣市立西部中学校  
岐阜県立大垣北高等学校  
金沢大学法学部  
新潟大学法科大学院

## Work history

新潟青山法律事務所  
(現:弁護士法人青山法律事務所)  
独立して今に至る

## INTERVIEW

Q

今の事業所(会社)がやっている業務内容と、自分自身のお仕事内容を教えてください。

法律事務所で弁護士として仕事をしています。裁判所で法廷に立って訴訟活動を行ったり、警察署などに捕まっている被疑者(容疑者と言われる方のこと)に会って話をしたりするほか、会社の顧問弁護士として重要な取引に関わったり、離婚、相続、交通事故などのトラブルで悩んでいる方の話を聞いてアドバイスを行ったり、学校で法律に関する授業を行うこともあります。弁護士の仕事は、お医者さんに例えて「社会生活上の医師」と言われることがあります。



Q

中学2年生の時はどのような学生でしたか？

剣道部で部活を必死にやっていました。クラスでは学級代表をやっていました。夜はテレビでニュース番組を視るのが日課でした。ゲームも大好きで、当時はニンテンドー64のゼルダの伝説とか、マリオカートに熱中していました。ちなみに、ポケモンは第1～第3世代です。



Q

進路について考え始めたのはいつ頃ですか？

中学校2年生の時です。当時はニュース番組で、よく犯罪被害者の特集をやっていて、それを見て裁判に興味を持つようになりました。最初の頃は、弁護士ではなく、検察官になりたいと思っていました。



Q

この地域ではなく、都会で働きたいとは思いませんでしたか？

東京、大阪、名古屋などの大都市で働こうと思ったことはないです。大都市は便利で何でもありますが…人混みが苦手なタイプなので。なお、大垣市に帰ってくる前は、新潟市に住んでいました。



Q

この地域の良さは何だと思えますか？

新幹線や高速道路へのアクセスがよくて、都市部ではないのにどこにでも行けるところです。あと、西濃地域の「わき水」はすごく良いです。これほど良質の水を好きになるときに好きだけみに行けるのは、とても良い環境だと思います。



Q

今の仕事に就くために、何をしましたか？

中学生のときは、普通科高校に行って、法学部のある大学に進学したいと考えていました。当時は部活もゲームも真剣にやっていたので、毎日勉強だけをやっていたわけではなかったです。ただし、どれも集中して取り組んでいたため、だらだらやることはなかったです。その後、高校、大学と進学しましたが、剣道はずっと続けていました。本当に勉強だけに取り組んだのは法科大学院に進学してからです。



Q

今の仕事の大変なところと、やりがいを教えてください。

弁護士のやりがいの一つは、法律を使いこなすことで、「この人を助けたい」、「この会社を助けたい」という熱量をそのまま仕事に変換できる点にあると思います。それが結果につながり、ご依頼者から「先生に依頼してよかった。」とお声をいただいたとき、本当に大きな喜びを感じます。弁護士業務の大変さの一つは、法律が日々変化する点にあります。弁護士を続ける以上、常にアンテナを張って、新しい法律のアップデートを繰り返す必要があります。その他にも新しいものをどんどん吸収しなければならない仕事なので、いつも勉強する姿勢は必要だと思います。



Q

その業界の仕事に就くためには、どうすればいいですか？

裁判官、検察官、弁護士になるためには、司法試験という国家試験に合格する必要があります。ただし、司法試験は誰でも受験できるわけではありません。司法試験を受験するためには、大学と法科大学院を卒業するか、法科大学院卒業と同等と認められるための試験(予備試験)に合格する必要があります。今、中学生であれば、まずは高校・大学進学を目指して勉強することになります。裁判官、検察官、弁護士を目指す上で大切なのは、体力と覚悟だと思います。体力がなければ長期間の勉強や長時間の試験に耐えられませんし、覚悟がなければ夢を途中で諦めなくなってしまいます。司法試験は、一生をかけて目指すだけの価値があります。





## 講師紹介



## Name

卯田 貴大

## Birth.

1982.9.10

## Born

横浜市

## Live

養老町

## Company

藤井ハウス産業株式会社  
(養老町)

## Studies history

慶應義塾普通部  
慶應義塾高等学校  
慶應義塾大学 法学部法律学科

## Work history

新日本監査法人  
中央青山監査法人  
今に至る

## INTERVIEW

Q

今の事業所(会社)がやっている業務内容と、自分自身のお仕事内容を教えてください。

藤井ハウス産業は自然と社会生活の調和を理想とし、自然の木材を有効利用した環境に優しい木材製品(階段、カウンター、枠材など)を提供し、住宅の建築やリフォームも行っています。また、10年前からネットショップを立ち上げ、木材のネット販売も行っています。

仕事の内容は、営業、仕入、工場生産、ネットショップ運営など会社経営全般の管理を行い、新事業の立案や工場における業務改善などを行っています。



Q

中学2年生の時はどのような学生でしたか？

高校受験が不要で、文武両道の学校方針であったため、部活動はバスケットボールに打ち込み、家ではテレビを見るかゲームをするかで、勉強はほどほどにしているような学生でした。



Q

進路について考え始めたのはいつ頃ですか？

高校3年生から進路について考え始めました。大学入試で優秀な同級生が外部から入ってくるため、何かしらの特技や資格がないと大学卒業後の就職はできないと考えていました。



Q

この地域ではなく、都会で働きたいとは思いませんでしたか？

最初に働き始めたのが大学3年生で、最初から東京の新橋や日本橋で仕事をしていました。都会で働きたいという感覚はありませんでした。ただ、満員電車が苦手だったため、銀座の近くのタワーマンションを賃貸して疲れたらタクシーで帰っていました。



Q

この地域の良さは何だと思いますか？

新幹線や高速道路を使えば名古屋、大阪、東京にもアクセスしやすい好立地である一方で自然が豊かで子供を育てるのには良い地域だと思います。また、仕事をする上でも通勤時間が都会に比べると短いため、プライベートの時間が確保しやすいのも良い点だと思います。



Q

今の仕事に就くために、何をしましたか？

今の会社に入ることが決まっていたので、前職の監査法人では製造業や建設業の会社に関わる部署に所属していました。

入社してからは工場の各工程を順番に経験し、営業マンとして関東方面や西濃地域で営業活動をしたり、新事業としてネットショップの立ち上げや会社の新しいカタログやホームページの作成なども行いました。また、会社として必要な資格が多いため、会社に入社してからその資格を全て取得しました。



Q

今の仕事の大変なところと、やりがいを教えてください。

学校における問題とは異なり、新事業の立案や工場における業務改善などには答えがなく、常に考え続けないといけないのが大変なところです。また、会社全体の業務が円滑に流れるようにするために怪我や急病で人手が足りなくなった部署の手伝いをすることもあり、イレギュラーなことに対応しないといけないところも大変なところです。

やりがいとしては当社の製品、サービスに対してお客様からお褒めの言葉を頂くことや、実際に自分の能力を発揮してチャレンジでき、その成果を感じられることです。



Q

その業界の仕事に就くためには、どうすればいいですか？

工場で加工した木材製品を販売したり、建築をする仕事のため、難しい数学は必要ありませんが、算数はできたほうが良いです。また、図面が読めたり、CAD/CAMを使えると業務の幅が広がり、工場で難しい機械を使うことができます。

また、ネットショップの業務では見栄えの良いページ作りや集客のためにプログラミングができたほうが良いです。

社会人になって活躍するためには色々覚えることがあるので、勉強し続ける姿勢を大切にしたいと思っています。



## 講師紹介



## Name

長澤 愛樹

## Birth.

1986.6.11

## Born

大垣市

## Live

大垣市

## Company

カサブランカ  
(大垣市)

## Studies history

赤坂中学校  
池田高校  
名古屋モード学園

## Work history

アパレル業  
外交員  
今に至る

## INTERVIEW

Q

今の事業所(会社)がやっている業務内容と、自分自身のお仕事内容を教えてください。

結婚式を挙げることができる衣装レンタル&撮影スタジオです。マタニティ・七五三・成人式・結婚式とライフイベントに関する衣装と撮影を行っています。素敵な衣装で思い出に彩りを添えて、スタジオ撮影からロケーション撮影までお客様の幸せの瞬間を切り取り、思い出を形にするお仕事です。



Q

中学2年生の時はどのような学生でしたか？

後先考えずに今が楽しければそれでよしとする、その場の感情で動く身勝手な学生でした。



Q

進路について考え始めたのはいつ頃ですか？

高校3年の時に自分が何に興味があるのか考え、家業を意識しながら服飾への道を考えました。



Q

この地域ではなく、都会で働きたいとは思いませんでしたか？

人混みや騒音などが嫌いな性格で、学生時代から都会にいる時間でさえとても窮屈に感じたため選択肢には入れていませんでした。



Q

この地域の良さは何だと思えますか？

程よい自然があり、のどかな故郷であるという環境が何よりも居心地が良いと思います。また、公共交通機関を使えば都心部にもアクセスしやすく快適に暮らしやすい地域です。



Q

今の仕事に就くために、何をしましたか？

着物やドレスなど冠婚葬祭を中心とした衣装に関する基本を学び、撮影に関する知識やアルバム制作などの編集等を行えるように経験を積みました。



Q

今の仕事の大変なところと、やりがいを教えてください。

お客様それぞれの幸せの瞬間を同じ場にて立ち合い共有できること、そして笑顔あふれる晴れやかな表情が何よりの原動力となります。



Q

その業界の仕事に就くためには、どうすればいいですか？

アパレル業で接客から商品の知識を学び、更にドレスや着物などトレンドを理解する情報収集能力を磨くことが大事です。サービス業はトレンドに大きく左右され10年同じ業態で居続けることが難しいと言われています。幅広く世間のニーズに関心を寄せ時代に合ったトレンドを理解することができること、そして何よりもお客様と共に同じ幸せの時間を共有し一緒に喜べる素直な気持ちを持つ方向に向いていると思います。





## 講師紹介



## Name

長野 匠吾

## Birth.

1984.11.9

## Born

大垣市

## Live

大垣市

## Company

株式会社中部創建  
(大垣市)

## Studies history

西部中学校  
大垣の高校の商業科  
土岐市の自動車専門学校

## Work history

愛知県の自動車関連会社  
今に至る

## INTERVIEW

Q

今の事業所(会社)がやっている業務内容と、自分自身のお仕事内容を教えてください。

損害保険事業(交通事故や台風などで壊れた被害物の修繕工事)や官公庁事業(交通安全施設、路面標示の設計施工)や民間事業(外構やリフォーム工事)を行っています。

自分自身は、取締役として、会社内のルールを決めたり、従業員の皆さんが働きやすい会社になるようにする仕事をしています。



Q

中学2年生の時はどのような学生でしたか？

毎日学校へ遊びに行ってるような感覚でした。



Q

進路について考え始めたのはいつ頃ですか？

父親が会社の創業者ですが、幼いころから会社で働く両親を見ていましたので、いずれは自分も同じようにここで働くということは意識していました。



Q

この地域ではなく、都会で働きたいとは思いませんでしたか？

都会で人が多い中、忙しく働くことはあまりイメージできず、自分には都会は合わない、地元がいいと思っていました。



Q

この地域の良さは何だと思えますか？

自然豊かでとても住みやすい環境だと思います。また、買い物等の普段の生活には特に不自由はないです。道路や電車、新幹線もあり、交通のアクセスも良く、用事があれば都会に行けてすぐに出ていくことができるそうです。



Q

今の仕事に就くために、何をしましたか？

働くためにはいろいろなことを知っていないといけないと思いましたし、まずは社会人として外で務めたいと思い、建設関係以外に興味があった、自動車関連へ就職して社会勉強をしました。畑違いと見られがちですが、ものづくりの視点では通ずるものがあり、とても勉強になりました。また、仕事に就く前段階での専門学校で国家資格を含め、色々な資格を取ったことが役立っています。



Q

今の仕事の大変なところと、やりがいを教えてください。

営業、打合せなど、現場の段取り、現場での作業等、やるものがたくさんあり、外仕事なので夏は暑く、冬は寒くてとても大変です。一つとして同じ現場はありませんので、臨機応変に対応することが必要となります。建設物、構造物は壊さない限り、半永久的に残っていきます。自分の作ったものが世の中に残っていくことが、とてもやりがいがあると思います。



Q

その業界の仕事に就くためには、どうすればいいですか？

建設業界の会社に就職するためには、工業高校や工学部のある大学に行って機械の勉強や工業系の資格を取っておくと良いかもしれません。また、いろいろな経験をして、もっと社会の仕組みや人間関係を学んでおくの良いと思います。



## 講師紹介



## Name

春山 大樹

## Birth.

1987.4.21

## Born

池田町

## Live

揖斐川町

## Company

株式会社春山工業  
(揖斐川町)

## Studies history

池田中学校  
揖斐高等学校

## Work history

高校卒業後に  
株式会社春山工業に就職

## INTERVIEW

Q

今の事業所(会社)がやっている業務内容と、自分自身のお仕事内容を教えてください。

工場や店舗などの建築の骨組みとなる鉄骨を加工し提供しています。加工工程は鋼材屋から入荷した鋼材に孔あけ→切断→部品等を組付ける→取り付けた部品を溶接→塗装→出荷という流れで鉄骨を製造、加工しています。私自身は代表取締役として営業から工場作業まで行います。会社内が上手く機能するように総合調整役として仕事をしています。



Q

中学2年生の時はどのような学生でしたか？

この頃から仕事をしていました。特に夏休みは1日も休みがなかったです。



Q

進路について考え始めたのはいつ頃ですか？

小さい頃から父親の経営していた会社に遊びに行くことが多く、父親の会社をいずれば継承すると考えていました。



Q

この地域ではなく、都会で働きたいとは思いませんでしたか？

いつかは高層ビルの最上階でスーツを着て会社を経営したいと思っていましたが、今では作業着を着て工場を経営しています。都会の空気感より地元が好きです。



Q

この地域の良さは何だと思えますか？

豊かな森林が清らかな水を蓄え、水力発電に使用可能な水源が豊富で水力エネルギー量は全国トップです。また古くからモノづくりが盛んな地域で、培われたモノづくりの精神と技を礎にして新しい技術を取り入れながら発展を続けている地域でもあります。



Q

今の仕事に就くために、何をしましたか？

学生の頃から家業であった今の仕事を手伝っていました。経営者であった父の身体が病気で不自由だったため、当時から父の代わりに仕事をすることもあり、他社へ修行にも出ることができませんでしたが、この会社で工場の仕事を一から覚えて経営に携わりながら経営の仕事を覚えた叩き上げです。



Q

今の仕事の大変なところと、やりがいを教えてください。

建築の骨組みとなる鉄骨を製作しており、毎回違う内容の製品を制作しなければいけないため、職人の経験が大事になります。建築基準法や鉄骨製作管理に関する品質管理も年々厳しくなるので、色々な管理が大変です。やりがいは、自社で製作した製品が建物として完成して稼働しているところを見ることです。お客様の生活に携わらせて頂いていると感じます。公共施設などを利用されているお客様を見ると今の仕事にやりがいを感じます。



Q

その業界の仕事に就くためには、どうすればいいですか？

全ての業界に言えることですが、建築業界には様々な職種があります。特に資格の要らない仕事から、資格が無いと従事できない仕事まで幅広くなるので、どのような仕事に就きたいかによって学ぶ内容は違います。工業系の学校で建築に関することや機械に関することを学ぶと、仕事に就いてからの可能性も広がります。





## 講師紹介



## Name

溝辺 光将

## Birth.

1987.2.1

## Born

養老町

## Live

大垣市

## Company

株式会社ヨーホク  
(養老町)

## Studies history

高田中学校  
大垣商業高等学校情報処理科

## Work history

垂井町のサッシ工場  
養老町の建築会社(営業職)  
海津市のプラント会社(営業職)  
今に至る

## INTERVIEW

Q

今の事業所(会社)がやっている業務内容と、自分自身のお仕事内容を教えてください。

一例ですが、水道水をつくる浄水場、トイレなどの生活排水を処理する排水処理場、井戸水を飲料水や工場の生産水・雑用水として使用できるようにするための装置(ろ過装置など)の設計や製作をしています。全般的には金属を加工する製造業ですので、こんなものが欲しい、こんなものを作ってほしいを形にする仕事をしています。



Q

中学2年生の時是什么样的な学生でしたか？

部活動(剣道部)に励んでいました。それ以外には、友達と遊ぶことが楽しかったです。



Q

進路について考え始めたのはいつ頃ですか？

特に考えていませんでした。親から高卒で就職するように言われていましたので、実業高校に進学をしました。



Q

この地域ではなく、都会で働きたいとは思いませんでしたか？

都会への想いはありました。が、会社員時代に出張で全国各地に行く経験をしていく中で、結論、どこで仕事しても同じだと思いました。



Q

この地域の良さは何だと思いますか？

首都圏に行くのにもアクセスが良いことです。生活するためには車が必須ですが、家賃も土地も安価な方ですし、自然も豊かで過ごしやすいと思います。



Q

今の仕事に就くために、何をしましたか？

今のベースとなる会社へ就職しました。会社員時代に得たもの(人脈、仕入先、客先など)を活かして、今の会社を設立しました。



Q

今の仕事の大変なところと、やりがいを教えてください。

業種としては、みんながやりたがらない仕事だと思います(所謂3K)。私は、自分が作業して製造していませんので、経営者として従業員のケア、資金繰りなどが大変です。やりがいは、どの仕事も同じですが、納入後にお客様から「ありがとう」と言われることです。営業・設計・購買・製作・現場と一人では仕事をできないので、仲間意識を強く持ち、各々が責任感を持って仕事をするという組織を作ることとはとても難しく、やりがいがあります。



Q

その業界の仕事に就くためには、どうすればいいですか？

その業界で就職することが一番手取り早いと思います。私の会社は特別資格がないとできないわけではありませんが、資格がないと就職できない仕事内容であれば、大学に行く、専門学校に行くで勉強し資格を取るなどが必要です。部活や学校の先輩後輩の関係や、挨拶など身につけておくと、社会に出た時にプラスだと思います。



## 講師紹介



## Name

後藤 孝憲

## Birth.

1986.12.4

## Born

養老町

## Live

各務原市

## Company

合同会社HALELEA  
(各務原市)

## Studies history

高田中学校  
市立岐阜商業(国際課)  
京都福祉専門学校

## Work history

岐阜県内の福祉施設に  
3ヶ所在籍して今に至る

## INTERVIEW

Q

今の事業所(会社)がやっている業務内容と、自分自身のお仕事内容を教えてください。

高齢者や、障がい者の自宅での生活支援をしています。おむつ交換やお風呂、食事介助の手伝い、買い物や掃除、洗濯などの生活する上で必要な支援をお手伝いしています。自分自身の仕事は、代表を務めているので、事業の運営やお客様との契約や面談、営業をしています。現場に入り実際に介護をすることも多いです。



Q

中学2年生の時はどのような学生でしたか？

部活は剣道をしていて、毎日が剣道漬けでした。イキイキしていたと思います。



Q

進路について考え始めたのはいつ頃ですか？

高校3年生の時に何かをしたいと思いました。まずは行き先を決めてから、あとは何をするか雑誌を読むなど情報を集め、介護の道に進むと決めました。



Q

この地域ではなく、都会で働きたいとは思いませんでしたか？

都会に行きたいとは思いませんでした。騒音や、物価の高さ、あとは都会の環境が自身のメンタルと合わないと感じています。



Q

この地域の良さは何だと思いますか？

田舎は空が綺麗です。外を眺めると、空を見れる余裕があります。土地が安く、事業がしやすいです。



Q

今の仕事に就くために、何をしましたか？

介護は難しい仕事だと思っていたので、まずは自分の中で覚悟と決断をしました。その後、福祉の専門学校に行きました。そして専門学生をしながら、介護の現場で働き、経験を積み、将来に向けて改めて覚悟を固めました。



Q

今の仕事の大変なところと、やりがいを教えてください。

人付き合いが大変です。お客様も人、職員も人、どうしても合う合わないは起きてしまいます。やりがいは、利用者様の生き様をサポートすることで、達成感があります。仕事を通じて人の役に立てることが、自分自身の満足にもなります。



Q

その業界の仕事に就くためには、どうすればいいですか？

覚悟を決めて、学校に行き学ぶこと。そして仲間を増やすことが大切です。学校と仕事の場所が違くと、なかなか仲間ができないので、学校と働く場所は近い方がいいと思います。





## 講師紹介



## Name

佐々木 享子

## Birth.

1987.2.26

## Born

養老町

## Live

大垣市

## Company

株式会社REVI CRYSTAL  
(岐阜市)

## Studies history

養老町立高田中学校  
岐阜県立養老女子商業高等学校

## Work history

エステティシャン、接客業、  
金属加工、サロン業務、  
サロン経営、他

## INTERVIEW

Q

今の事業所(会社)がやっている業務内容と、自分自身のお仕事内容を教えてください。

化粧品の企画、製造販売、輸出入をしています。

- ・どんな商品を作りたいか、どんな人に喜んでもらえる商品にするのか考える。
- ・その商品を作る製造工場さんの選定、原料を持っている博士との打ち合わせ。
- ・商品の容器、化粧箱、デザインイメージの共有、契約。
- ・デザイン決定と入稿、販路拡大、ネット整備。
- ・委託業者さんへ販路発送や営業活動、テレビでの宣伝。



Q

中学2年生の時はどのような学生でしたか？

内気な子でしたが、美容師になりたかったので、ヘアセットするのが楽しくて、毎日髪の毛をワックスでセットしては、学校で先生に怒られていました。



Q

進路について考え始めたのはいつ頃ですか？

物心ついた時から、叔母さんの影響で美容師になりたいと思っていました。



Q

この地域ではなく、都会で働きたいとは思いませんでしたか？

当時はカリスマ美容師の全盛期でしたので、東京に行く！！と決めていました。



Q

この地域の良さは何だと思えますか？

人と人のご縁が濃いこと。



Q

今の仕事に就くために、何をしましたか？

サロン経験も活かしています。様々な人と繋がって、たくさん話をしました。資格は特に必要ありません。



Q

今の仕事の大変なところと、やりがいを教えてください。

最近、物価高騰で見積もり金額の査定に時間がかかってしまい、商品を企画してから実際の売り上げに結び付くまでには半年～1年はかかってしまうのが大変なところです。でも、自分の子どものような商品が世の中に出て、手に取ってもらえる瞬間にやりがいを感じます。



Q

その業界の仕事に就くためには、どうすればいいですか？

熱い想いとご縁があればできます。取引先との関係構築のために人付き合いを大切にしています。



## 講師紹介



## Name

細野 晃大

## Birth.

1995.3.10

## Born

池田町

## Live

池田町

## Company

株式会社細野ファーム  
(池田町)

## Studies history

池田中学校  
大垣西高校  
愛知学院大学

## Work history

2016年に細野ファーム設立



## INTERVIEW

Q

今の事業所(会社)がやっている業務内容と、自分自身のお仕事内容を教えてください。

トマトの生産販売を行っている会社です。「トマトで少しの贅沢を」をキャッチフレーズに皆さんの心がポンッと弾むようなトマトを生産することに励んでいます。私の仕事は経営です。生産管理、営業と時期によって変わりますが会社の責任を負う仕事です。



Q

中学2年生の時はどのような学生でしたか？

バスケットボールをしていました。学校での生活態度は褒められるようなものではなかったです。先生の話や両親の話などそのまま飲み込むということはありません。



Q

進路について考え始めたのはいつ頃ですか？

大学のころでした。中学生の頃はその時楽しいことを全力でやっていました。



Q

この地域ではなく、都会で働きたいとは思いませんでしたか？

東京、大阪、名古屋などの大都市で働こうと思ったことはありません。大都市は便利で何でもありますが…人混みが苦手なタイプなので。



Q

この地域の良さは何だと思いますか？

自然が豊かなことだと思います。また山の麓から大きな平野が海まで広がっている地域は日本にはあまり存在していません。歴史上重要な拠点になっているので、歴史を勉強しても面白いと思います。



Q

今の仕事に就くために、何をしましたか？

農業研修を行いました。トマトの作り方を農家さんのもて学びました。また、仕事に就いてからも沢山勉強を行いました。勉強といっても様々です。人に会うのも勉強ですし、本を読むのも勉強、失敗するのも勉強です。



Q

今の仕事の大変なところと、やりがいを教えてください。

植物というのはおいしくなれと願えば美味しくなるものではありません。科学的な根拠に基づいて美味しくなります。環境要因をコントロールして自分の考えた通りに生産管理できると達成感があります。



Q

その業界の仕事に就くためには、どうすればいいですか？

手段として何か特別なものがあるわけではありません。どのタイミングでも農業の仕事に就くことができます。質問の答えと少し異なりますが、中学生にとって大切なことは、自分が興味を持ったものに対して全力で向き合うことだと思います。点だと思っていたものが線で繋がることもあると思います。中学生は興味を持ったものに全力で向き合みましょう。それが将来の何かに繋がることになるかもしれません。





## 講師紹介



## Name

山本 孟志

## Birth.

1988.7.2

## Born

大垣市

## Live

大垣市

## Company

岐阜サービス  
株式会社

## Studies history

南中学校  
オーストラリアの高校  
オーストラリアの大学

## Work history

外資系アパレル企業  
日本のアパレルメーカー  
今に至る

## INTERVIEW

Q

今の事業所(会社)がやっている業務内容と、自分自身のお仕事内容を教えてください。

大垣市の事業系一般廃棄物・産業廃棄物の収集運搬をしている会社を営んでおります。一般企業、アパート・マンション、病院・養護施設、工場など多種多様な取引先様がありますが、収集しているゴミの種類は、家庭から出る燃えるごみ・燃えないごみと同じような物です。自分自身は取締役として、主に新規・既存取引先との交渉や、社内・社外で問題があった際の対応をしています。



Q

中学2年生の時はどのような学生でしたか？

とくに目立った性格ではなかったですが、どちらかと言うと明るく外にいるのが好きな中学生だったと思います。部活はバスケット部に所属しており、部活のない時も仲が良い部員仲間とバスケットに打ち込んでいました。



Q

進路について考え始めたのはいつ頃ですか？

今の勤務先が、祖父の代から続いている大垣市で一番古い一般廃棄物収集運搬業の会社ですので、小さい頃から将来的には家業を継ぐだろうと感じていました。



Q

この地域ではなく、都会で働きたいとは思いませんでしたか？

海外の高校・大学を出ているので、最初は海外で語学が活かせる職業に就きたいと思っていました。しかし、結婚し家庭を持ったことで安定した職業に就きたいと思い、大垣に戻ってきて今はとても充実した日々を送っています。



Q

この地域の良さは何だと思えますか？

この地域は子育てにはとても環境が良いと感じています。公共施設（学校、公園、図書館、その他文化系施設など）が整っていますし、子供が安心して生活できる場所がたくさんあると思います。



Q

今の仕事に就くために、何をしましたか？

経営者としてやっていく為に色々と学ばなければならないと思い、今の会社の全ての業務に携わりました。現場で働くためには、トラックを運転できないといけないので中型自動車免許を取得しました。また産業廃棄物収集運搬業の資格を取締役として取得しないといけないので、勉強し資格を取得しました。その他にも経理・一般事務作業など、一通りの業務には自ら関わっていきました。



Q

今の仕事の大変なところと、やりがいを教えてください。

生活していく中でゴミは毎日出るものです。私の会社は土日が休みの仕事ですが、逆に言えば土日以外は毎日働いています。祝日もゴミは出ますので、休まずゴミの収集をしています。また病院や養護施設ですと、排泄物などのゴミも出ますので、異臭や汚いものに触れる機会もあります。しかし冒頭でお話したように、生活していく中でゴミは毎日出るものです。この仕事は人間社会において必要不可欠な役割ですので、自分たちの仕事に誇りを持ち、日々私たちの街に貢献している仕事だと感じ働いています。



Q

その業界の仕事に就くためには、どうすればいいですか？

この業種に就くためには、ゴミを回収する際に清掃車やトラックを運転しないといけないので、自動車免許の取得が必須です。昔までは普通自動車免許で総重量8トン未満の車の運転ができましたが、現在はパッカー車やトラックを運転する為には中型免許が必要となります。中型免許以外には特に資格がいるわけではないのですが、私たちの仕事は運転がメインとなる為、安全運転ができる人でないとおすすめできない仕事です。あとは、基本的な事ですけれど挨拶がしっかりとできることが大切です。



## 講師紹介



## Name

新井 貢

## Birth.

1987.3.6

## Born

安八町

## Live

安八町

## Company

株式会社ムスブ  
(安八町)

## Studies history

岐阜聖徳学園大学附属中学校  
岐阜聖徳学園大学附属高等学校

## Work history

大学在学中に  
父親と運送会社を立ち上げる  
今に至る

## INTERVIEW

Q

今の事業所(会社)がやっている業務内容と、自分自身のお仕事内容を教えてください。

運送事業者として、市場からお魚、大根やキャベツといった野菜、ジュースやお菓子など、毎日皆さんが食べる様々な食品を運んでいます。自分自身の業務内容は、ドライバーさんの運行ルートを決めたり、整備管理者として車両の整備が適切に行われているか管理して、運行の可否を判断しています。



Q

中学2年生の時はどのような学生でしたか？

陸上部に所属していて、毎日練習に明け暮れていました。人生で一番引き締まった身体をしていた時です。



Q

進路について考え始めたのはいつ頃ですか？

図形が大好きで、いつかは建築士になろうとずっと考えていました。具体的に進路を考え始めたのは中学3年生の時です。



Q

この地域ではなく、都会で働きたいとは思いませんでしたか？

まったく思いませんでした。生まれ育ったこの町が大好きで、この町でずっと仕事が出来れば良いなと思っていました。



Q

この地域の良さは何だと思いますか？

都会でも田舎でもない丁度いい所だと思います。少し遠出をすれば名古屋がありますし、東京にも大阪にも行きやすく、地元で働く場合でも大きな企業がたくさんあって、とても住みやすい地域だと思います。



Q

今の仕事に就くために、何をしましたか？

父親の仕事を手伝っている時になし崩し的にこの業界に入る形になってしまったので、なりたくてなったわけではありませんが、やると決めたからには運送業界の知識を得るために、そして整備管理者と言う役に選任されるために整備工場で数年間働きました。その時得た知識があるからこそ今では安全運転を心掛けて、整備をきちんとして運行するように皆に伝えることができます。



Q

今の仕事の大変なところと、やりがいを教えてください。

やはり運送業の大変なところと言えば、長時間労働だと考えます。現在人手不足の会社も多く、現場が回っていない企業もあるほどです。そのしわ寄せがドライバーさん一人ひとりに回ってきている状態です。しかし、荷物を運ばなければ皆さんの食卓に料理が並びませんし、荷物を運んだ先で「ありがとう」と言われればやはりやりがいを感じます。



Q

その業界の仕事に就くためには、どうすればいいですか？

正直なところ、運転免許さえあれば誰でも簡単になれると思います。しかし重たい荷物を持ちたり、知らない土地にいきなり配送に行ったり、長時間一人で孤独を感じたりと大変なところも多くあります。ただ裏を返せば、身体を動かしたい人や、行った事がないところに行けることに喜びを感じる人や、煩わしい人間関係に嫌気がさしている人にはピッタリの業種だと思います。他にもプロドライバーとして安全運転を心掛けることができる人でなければいけませんね。





# 講師紹介



## Name

水谷 仁哉

## Birth.

1986.3.31

## Born

海津市

## Live

海津市

## Company

保険と住宅ローンの相談窓口ライフ  
(津島市)

## Studies history

日新中学校  
海津高校  
中京大学

## Work history

JAIにしみの  
今に至る



# INTERVIEW

Q

今の事業所(会社)がやっている業務内容と、自分自身のお仕事内容を教えてください。

保険や住宅ローンなどのお金に関わる相談を行っています。愛知県津島市にあるヨシツヤ本店の中にお店があり、そこに相談に来るお客様の悩みを解決する仕事をしています。



Q

中学2年生の時はどのような学生でしたか？

活発で明るい学生でした。



Q

進路について考え始めたのはいつ頃ですか？

なりたい職業がなかったため高校の時に漠然と福祉を学ぼうと考えましたが、今は全く違う仕事をしています。



Q

この地域ではなく、都会で働きたいとは思いませんでしたか？

田舎、都会にこだわりはありませんでした。



Q

この地域の良さは何だと思えますか？

人と人のつながりが強いことと、治安が良いことです。



Q

今の仕事に就くために、何をしましたか？

とにかく自分の長所と短所を分析しました。自分の長所を生かせる仕事を探しました。



Q

今の仕事の大変なところと、やりがいを教えてください。

保険という悪いイメージがあります。押し売りされたりするイメージがあるためそのイメージを払拭しなければなりません。自分のためではなく常に相手のためを考え仕事をしています。お客様に万が一のことが起こった場合にお役に立てた時や、保険を見直した際にお礼の言葉を頂けた時にやりがいを感じます。



Q

その業界の仕事に就くためには、どうすればいいですか？

営業に対する経験値が必要と知識を得るために、ファイナンシャルプランナーの資格を取得することをお勧めします。



## 講師紹介



## Name

村井 啓太

## Birth.

1983.8.5

## Born

大垣市

## Live

大垣市

## Company

有限会社大和不動産  
(大垣市)

## Studies history

大垣市立東中学校  
関東地方の高校

## Work history

アルバイトはたくさんしました。  
(ピザ屋・コンビニなど)



## INTERVIEW

Q

今の事業所(会社)がやっている業務内容と、自分自身のお仕事内容を教えてください。

30年程前までは、建売住宅など建築業も行ってたものの、現在は土地(田んぼ・畑・更地など)の売買や賃貸の仲介がほとんどです。住宅用地になる事が多いですが、面積次第ではホテルやパチンコ店などの商業施設、ドラッグストアなどの店舗、その他マンションや介護施設などを誘致する事もあります。その他、空き家や中古のアパート、マンションの売買も取り扱っています。



Q

中学2年生の時はどのような学生でしたか？

あまり学校は好きではなかったかもしれません。



Q

進路について考え始めたのはいつ頃ですか？

中学3年生の時、そのような話が周りから日々聞かれるようになってから、自分もようやく考え始めました。



Q

この地域ではなく、都会で働きたいとは思いませんでしたか？

正直、いまだにそう思うときもたまにはあります。



Q

この地域の良さは何だと思えますか？

私の住む大垣市ですと、祭りが年に3回もあるという地域は他にあるのか？というぐらい祭り好きなイメージがあります。祭りに限らず、地域を盛り上げるためのイベントが昔からずっと続いているという事を考えると、伝統を絶やさないよう多くの人々が協力し地域全体の将来を真剣に考えているんだな、と感じます。



Q

今の仕事に就くために、何をしましたか？

宅地建物取引業に関する勉強をしました。学生の頃、あまり勉強をしてこなかった自分にとってはとても大変でしたが、頑張りました。今でも勉強は続けています。



Q

今の仕事の大変なところと、やりがいを教えてください。

取引の交渉をするために、土地や建物の所有者を訪問したり手紙を送ってアプローチをするのですが、断られたり返事すら頂けないことがほとんどです。なので、成約まで結びつけるのは本当に大変で心が折れそうになります。だからこそ、成約まで至った時の喜びはとてつもなく大きいです。売りたい人と買いたい人同士を繋ぎ、笑顔にすることができる事が最大の喜びです。



Q

その業界の仕事に就くためには、どうすればいいですか？

宅地建物取引業に関する勉強をして、「宅地建物取引士」の資格を取ると役に立つでしょう。ただし、資格があるだけで仕事がバリバリできるわけではありません。上に書いた通り、結局は人との繋がりが大切になりますから、人と話すため、人と打ち解けるために、そのためのイロイロな情報を知っておいたほうが良いです。





# 講師紹介



## Name

野田 正興

## Birth.

1988.6.24

## Born

大垣市

## Live

大垣市

## Company

FIREサポート株式会社  
(大垣市)

## Studies history

西部中学校  
大垣商業高校  
愛知大学

## Work history

信用金庫  
外資系金融  
今に至る



# INTERVIEW

Q

今の事業所(会社)がやっている業務内容と、自分自身のお仕事内容を教えてください。

個人や企業に対してのコンサルタントをしています。主に個人のライフプランコンサルを行っており、生活する上での支出や人生においての夢や目標を聞き、収入とのバランスを鑑みて人生をよりよいものにするためのお手伝いをさせて頂いております。



Q

中学2年生の時はどのような学生でしたか？

特に抜きん出たところも無く、勉強もスポーツもやっていました。



Q

進路について考え始めたのはいつ頃ですか？

中学3年生になった頃くらいかと思います。



Q

この地域ではなく、都会で働きたいとは思いませんでしたか？

特に強い願望も無く、「今を生きる少年」だったと思います。



Q

この地域の良さは何だと思えますか？

自然と豊かさがバランス良いところだと思います。



Q

今の仕事に就くために、何をしましたか？

仕事を他の人より多くこなしつつ、地域貢献の活動もしていました。自分がやるべきことに毎日没頭していました。



Q

今の仕事の大変なところと、やりがいを教えてください。

お金に関するアドバイスをしておりますので、常に景気についてはチェックしていますし、グローバルな視点で経済を見ることで、様々な社会状況が把握できます。その分知識量は膨大に必要ですが、お金に関することは大人になれば誰しもが悩むポイントでもあるため、自分の仕事が色々な人の助けになれていると実感しています。



Q

その業界の仕事に就くためには、どうすればいいですか？

できれば早めに専門的な資格を取得し、金融機関(銀行・信用金庫・証券会社など)で経営や経済の勉強をする必要があると考えます。

